

IBM System p5 520 Express

概要 詳細説明 特長 製品仕様

共通機能

19インチ・ラックマウントまたはデスクサイド・パッケージ
1コアまたは2コアのSMP設計
64ビットPOWER5+ テクノロジー
メインフレーム・ベースのRAS機能
ダイナミックLPARサポート
Advanced POWER Virtualization (オプション)
Micro-Partitioning™ (最大マイクロパーティション数: 20)
シェアド・プロセッサ・プール
Integrated Virtualization Manager搭載のバーチャルI/Oサーバ
Partition Load Manager (AIX 5Lのみ)
オプションのI/Oドロワー (最高ドロワー数: 4)
ほぼ連続的な稼働を支えるHACMP™ ソフトウェア・サポート※
AIX 5L (V5.2とV5.3)、Red HatのLinuxディストリビューション (RHEL AS 4)、およびSUSE LinuxのLinuxディストリビューション (SLES 9) のオペレーティングシステムのサポート

※ 別売りのソフトウェア製品として入手する必要があります

ハードウェア構成

デスクサイドまたは4U 19インチ・ラックマウント・パッケージ
POWER 5+ 2.1GHz X1または2
プロセッサのペアごとに1.9MB L2および36MB L3キャッシュ
1GBから32GBのDDR2 SDRAM (528GHzで稼働)
PCI-Xアダプター・スロット×6 (66MHz×2、133MHz×3、266MHz×1 (DDR))
ホット・スワップ対応SCSIディスク・ベイ (標準×4、オプション×4)、最大2.4TBの内部ストレージ
最大数のI/Oドロワーを使用することにより、PCI-Xスロット×28とディスク・ベイ×48 (14.4TB)を追加可能
デュアル・チャンネルUltra320 SCSIコントローラー (内部。RAIDはオプション)
デュアル・ポート・イーサネット10/100/1000Mbpsコントローラー
4GBファイバー・チャンネル・アダプター、10GBイーサネット・アダプター、4x GXアダプター (すべてオプション)
USBポート×2、HMCポート×2、システム・ポート×2
メディア・ベイ: スリムライン×2、ハーフハイト×1

IBM System p5 520 Express

概要 **詳細説明** 特長 製品仕様

ハイライト

実績のある第5世代IBM POWER™ テクノロジー

オプションの低コスト仮想化機能により、さらに高いレベルの個別システム使用率を可能にするポイント・アンド・クリックによる統合

信頼性、柔軟性、およびセキュリティを確保するように設計された IBM System p5 520 Expressサーバーを使用すれば、トランザクション処理環境がより向上します。

3年間保証、IBMファイナンス、およびお求めやすい価格構成 (AIX 5L- またはLinuxオペレーティング・システム用)により、購入、インストール、管理が容易になります。

p5-520は、SMT (simultaneous multithreading)※を備えており、システム使用率とアプリケーション・パフォーマンスが改善されています。

低コストのAdvanced POWER Virtualization機能をシステムに追加すれば、新しいブラウザ・ベースのIntegrated Virtualization Managerにより、従来より簡単に使用率を上げることができます。

2.1GHz POWER5+プロセッサを搭載したSystem p5 520プラットフォーム。卓越したパフォーマンスと容易な管理により、小規模データベース・サーバーや支店レベルのアプリケーション・サーバーに適しています。また、規模の大小を問わず、高い安全性が求められるe-businessやビジネス・インテリジェンス (BI) さらにはハイパフォーマンス・コンピューティング (HPC) アプリケーションにもお使いいただけます。

※ AIX 5L V5.2ではサポートされていません。

IBM System p5 520 Express

概要 詳細説明 **特長** 製品仕様

IBM System p5 520 Expressの特長とメリット

POWER5+ マイクロプロセッサ	卓越したアプリケーション・パフォーマンスおよび高信頼性を提供する設計です。
メモリーI/O間的高速データ転送	データのシステム内移動のために高速プロセッサが待つ時間を短縮します。 HPCおよび他のメモリー集中型アプリケーションのニーズを満たすために、データ配信速度を向上させます。
パッケージの柔軟性	デスクサイド型または19インチ・ラックマウント型(4Uドロー)を選択できるため、柔軟に構成を決定できます。
シェアド・プロセッサ・プール※	複数パーティション間で処理能力を透過的に共有できます。 処理能力のバランスを取り、高優先順位のパーティションが必要なプロセッサ・サイクルを確保するために役立ちます
マイクロ・パーティショニング※	シェアド・プロセッサ・プール内の各プロセッサを最大10個のパーティションに分割できるようにします。 処理能力を微調整して、ワークロードに対応させます。
バーチャルI/Oサーバー※	高価なリソースを共有することにより、コストを削減し、システム管理を容易にします。
バーチャルLAN※	パーティション間の内部通信をメモリー速度で行えるようにします。
ダイナミックLPAR※	影響を受けるパーティションをリポートせずにシステム・リソースの再割り振りを可能にします。 使用可能なキャパシティを柔軟に使用したり、変化するビジネス要件に対して迅速にリソースを割り振ります。
メインフレーム・ベースのRAS機能	サービス・プロセッサ、Chipkill™メモリー、FFDC (First Failure Data Capture)、選択されたシステム・リソースの動的割り振り解除、ホット・プラグ対応PCI-Xスロット、ホット・スワップ対応ディスク・ベイ、ホット・プラグ対応予備冷却システム、ホット・アド I/O ドロー、ダイナミック・ファームウェア・アップデートなど、通常は高価な大型システムにのみ装備される機能により、優れたシステム可用性を実現します。
複数オペレーティング・システムのサポート	お客様のニーズに応じて、最適なオペレーティング・システムおよび最適なアプリケーションを柔軟に選択できます。 アプリケーションの選択肢を広げて、多数のオープン・ソース・アプリケーションの使用を可能にします。
AIX 5Lオペレーティング・システム※	複雑なシステム構成や調整の必要なしに、混在したワークロードに対しても高いスループットを提供するように設計されています。 統合したセキュリティー機能を提供して、システムを保護します。 Linuxとの親和性により、アプリケーションの選択肢を拡大します。
Linuxオペレーティング・システム※	32ビットおよび64ビット対応のオープン・ソース・アプリケーションへのアクセスを可能にします。 IBMサーバー・プラットフォーム全体で共通の稼働環境を提供します。

※ オプションの機能、一部のモデルで使用できる機能、または独立したソフトウェアを必要とする機能を示します。

IBM System p5 520 Express

概要 詳細説明 特長 製品仕様

標準構成

プロセッサ	POWER5+ 2.10GHz × 1または2
レベル2 (L2) キャッシュ	1.9MB
レベル3 (L3) キャッシュ	36MB (1コアシステムにはL3キャッシュなし)
メモリー	1GBから32GBのDDR2 SDRAM (528MHzで稼働)
内蔵ディスク	最大2.4TB (オプションのディスク・ドローワーを使用した場合は16.8TB)
プロセッサ/メモリー間帯域幅 (ピーク時)	21.1GBps
L2/L3キャッシュ間帯域幅 (ピーク時)	33.6GBps
I/Oサブシステム帯域幅 (ピーク時)	5.6GBps
内部SCSIディスク・ベイ	標準 × 4、オプション × 4 (10Kまたは15Krpmディスク)
メディア・ベイ	スリムライン × 2、ハーフハイト × 1
アダプター・スロット	PCI-X × 6 (66MHz × 2、133MHz × 3、266MHz × 1 (DDR))

標準機能

入出力ポート	デュアル・チャネルUltra320 SCSIコントローラー (内部用: RAIDはオプション) デュアル・ポート・イーサネット10/100/1000Mbpsコントローラー USBポート × 2、HMCポート × 2、システム・ポート × 2
--------	--

拡張機能 (オプション)

I/O拡張	最大4個の7311-D20I/Oドローワー。ドローワーごとに、64ビットPCI-Xスロットを7個、ディスク・ベイを12個までサポート (10Kまたは15Krpmディスク)
接続サポート	4Gbファイバー・チャネル、10Gbイーサネット、4x InfiniBandスイッチ

Virtualization Engine システム・テクノロジー

POWER Hypervisor	ダイナミックLPAR バーチャル LAN※1
Advanced POWER Virtualization※ (オプション)	マイクロ・パーティショニング、シェアド・プロセッサ・プール、IVM搭載のVIOS、Partition Load Manager (AIX 5L のみ)
オペレーティングシステム	AIX 5L Edition: AIX 5L V5.2以降、AIX 5L V5.3以降 OpenPower Edition: SUSE Linux Enterprise Server 9 for POWER以降 SUSE Linux Enterprise Server 10 for POWER以降 Red Hat Enterprise Linux AS 4 for POWER以降
電源	100vから127vまたは200vから240vAC
サイズ/質量	デスクサイド: 535mm H × 190mm W × 590mm D 重量: 35.5kg※2 ラック・ドローワー: 172mm H (4U) × 442mm W × 573mm D 重量: 35.5kg※2 7311-D20 I/O ドローワー: 178mm H (4U) × 482mm W × 610mm D 重量: 45.9kg※2
エネルギー消費効率※3 (効率/区分)	0.048/c
保証条件等	3年間 (限定)、午前9時から午後6時受付、翌営業日対応 (追加料金なし)。一部のコンポーネントについてはオンライン、その他のユニットはすべてCRU (お客様交換可能ユニット) (国によって異なります)。保証サービスのアップグレードおよび保守サービスもご利用いただけます。

※1 AIX 5L V5.2ではサポートされていません。

※2 ディスク、アダプター、および周辺機器をインストールした場合、重量は異なります。

※3 省エネ法に基づくエネルギー消費効率です。